



出典：ウェブ電通報「データで見る2015年元旦の日本列島。～モバイル空間統計で2015年1月1日の人の動きを可視化～」より抜粋。
 田島麻衣子事務所作成。

大阪・十三市民病院、コロナ拠点危機 医師も看護師も、次々退職 専門関わらず／先行き不安

会員限定有料記事 毎日新聞 2020年12月6日 大阪朝刊



一般外来を再開した大阪市立十三市民病院
=大阪市淀川区で2020年7月27日午前11時21分、久保玲撮影

新型コロナウイルスの感染拡大で医療崩壊の危機が迫る大阪府で、看護師不足が深刻化している。医療機関は人材の確保を急ぐが、受け入れ患者の縮小などさまざまな影響が出始めている。現場で奮闘する看護師からは「いつまで今の状態が続くのか」と悲鳴が上がる。

「コロナ対応が半年以上も続き、スタッフも疲れ果てて限界を迎えている」。今春の「第1波」で全国初のコロナ専門病院に

くら替えした大阪市立十三市民病院（同市淀川区）の関係者はこう漏らす。同病院は元々は18の診療科を持つ地域医療の拠点だった。

松井一郎市長の号令で中等症患者用の「重点医療機関」として運用が決まると、医師や看護師が次々と退職した。11月までに医師10人、看護師13人が病院を去った。「本来の専門分野の患者に関われなくなった」「コロナへの不安がある」との理由を挙げる人が多かった。

令和2年度第1次補正予算及び同第2次補正予算で計上された
予算の執行状況一覧（令和2年11月13日現在）

【厚生労働省】

	担当課室	1・2次補正予算の別	事業名	予算額 (百万円)	予算執行額 (百万円)	執行率	備考
1	・健康局結核感染症課	1次	検査体制の確保	4,914	0	0.0%	11月中目途で自治体に申請依頼し、申請に基づいて執行予定。（11月6日時点）
2	・健康局結核感染症課	2次	地域外来・検査センターの設置とPCR・抗原検査の実施	36,602	0	0.0%	11月中目途で自治体に申請依頼し、申請に基づいて執行予定。（11月6日時点）
3	・障害保健福祉部障害福祉課	2次	放課後等デイサービス事業所による代替的な支援の推進	1,084	0	0.0%	交付申請書を受領し、省内審査段階（交付決定手続中）。（11月13日時点）
4	・医政局医療経理室	2次	看護師養成施設等における実習補完	352	0	0.0%	交付申請書を受領し、省内審査段階（交付決定手続中）。（11月10日時点）
5	・社会局地域福祉課生活困窮者自立支援室、保護課自立推進・指導監査室	2次	生活困窮者等への支援の強化	6,471	0	0.0%	交付申請書を受領し、審査段階（交付決定手続中）。（11月13日時点）
6	・健康局結核感染症課 ・医業・生活衛生局総務課	1次	新型コロナウイルス感染症患者等への支援	18,788	457	2.4%	11月中目途で自治体に申請依頼し、申請に基づいて執行予定。（11月6日時点）
7	・雇用環境・均等局雇用機会均等課	2次	新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置により休業する妊婦のための助成制度の創設	8,988	420	4.7%	新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置により休業する妊婦の休業日数に応じて支給される助成金であり、これまでの休業日数を集計した申請や、複数労働者分をとりまとめた一括申請が年度後半にかけてなされることから、現時点での執行率が低調となっている。（10月30日時点）
8	・医政局経済課 ・健康局結核感染症課	1次	人工呼吸器の確保	26,507	1,364	5.1%	メーカー等に増産や輸入拡大を要請し、確保した人工呼吸器について、買い取りが必要な数量を精査中。（11月6日時点）
9	・医政局医療経理室	1次	感染拡大防止のための歯科医療提供体制の整備	54	3	5.5%	現時点の執行額は所要額の一部となっている。（11月11日時点）
10	・障害保健福祉部障害福祉課	2次	医療的ケア児者への衛生用品等の優先配布	938	77	8.2%	予算上の想定より、現時点での申込者数が少ないため。引き続き状況に応じて対応を検討。（11月13日時点）
11	・職業安定局雇用保険課	2次	新型コロナウイルス感染症対応休業支援金（仮称）の創設	544,234	45,508	8.4%	予算上の想定より利用が少ないため。なお、本事業は人員面や資金繰り面から雇用調整助成金の活用もままならない中小事業主の労働者を早期に支援する観点から創設したものであり、申請や支給実績については、雇用調整助成金が相当程度利用されていることに留意が必要。（11月12日時点） ※執行額は都道府県労働局で執行する予算を除く。

予備費を使用した予算の執行状況（医療関連）

予備費使用 閣議決定日	5月26日	9月15日				
事業	医療機関等への医療用マスク・ガウン等の優先配布等	新型コロナウイルス感染症患者の病床・宿泊療養施設確保支援	新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる特定機能病院等の診療報酬・病床確保料の引上げ	インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保支援	インフルエンザ流行期に感染症疑い患者を受け入れる救急医療機関等の支援	医療資格者の労災給付の上乗せを行う医療機関への補助
予算（億円）	1,680	7,394	1,690	2,170	682	10
執行額（億円）	1,567	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金として、2兆3,018億円を交付決定済 (補正予算で1次、2次あわせ2兆3,860億円を措置)		18	16	0
執行率	93.3%	-		0.8%	2.4%	0.0%
調査時点	12月1日	9月23日		12月4日	12月4日	12月9日

Current Alert Level

The Alert Level tells us what measures we need to take.

New Zealand is at Alert Level 1

New Zealand is still at Alert Level 1.

[What we need to do at Alert Level 1](#)

(中略)

Alert Level 1 takes everyone



Stay home if you're sick →

If you're feeling unwell, isolate wherever you are and call Healthline about a free COVID-19 test. By getting a test, you're helping keep your community safe.



Use the NZ COVID Tracer app →

The NZ COVID Tracer app keeps us 1 step ahead of the virus. The more we scan, the safer we'll be.



Please wear a face covering →

Please wear a face covering whenever you're on public transport, including flights. Keep your community safe, and cover for each other.